



# 黒島魂

～しまごころ～

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

「わかりあい(ワクワク)」

## 30年後の社会とは？



今から30年前、皆さんは何をしていましたか？私は、教師1年目、学校週5日制が始まった頃で、月に1回土曜日が休みで、それ以外の土曜日は、半日授業があっていました。（平成7年度から月2回、平成14年度から完全学校週5日制がスタート）教室にOHP（オーバーヘッドプロジェクター）とブラウン管テレビはありましたが、紙の教科書を使い、基本チョーク1本で授業をしていました。学校には、大きな大きなパソコンが、教台視聴覚室に置いてありましたが、触った記憶はありません。その学校に3ドアハッチバックのマニュアル車（CDチェンジャーを後付け）で通勤していました。ダッシュボードに、ゼンリンの地図を入れ、家庭訪問では、その地図とにらめっこしながら、児童の自宅を探したのを覚えています。（カーナビなどありません。携帯電話も持っていませんから、電話で尋ねることもできませんでした。公衆電話を見つけて、テレホンカードでかけたことはあります。）

学校教育は、子供たちの未来、およそ30年後の社会を想定し、その際必要とされる資質・能力の育成に向けて教育活動を行っています。今から30年前も、そうだったのですが、その想定を超えた未来が待っていたように思います。（インターネットやスマートフォン、ドローン等が出現するとは全く予想していませんでした。）さて、30年後の未来の生活とはどのようなものなのでしょうか。（1年生は36歳、9年生は45歳…社会の中枢で活躍している年齢になっていますね。因みに私は84歳！）おそらく、AI技術の飛躍的な進歩により、その生活は、これまでの30年間の変化など比較にならないほどの激変が予想されます。

例えば、自動車は、すべて自動運転になっているのでしょうか。いや、それどころか、空を飛ぶ時代に入っているかもしれません。実際に空飛ぶ自動車は、2025年の大阪・関西万博で移動手段としてお披露目され、その後実用化の道へ…といわれています。空飛ぶ自動運転のバスやタクシーが当たり前になっているかもしれません。学校はどうなっているのでしょうか。オンライン化が進み、バーチャルな教室で授業を受ける…なんてことになっているのかもしれませんが。そうすると、学校という概念が大きく変化する可能性が高いです。また、社会全体としても、グローバル化は飛躍的に進み、今と比較にならないほど、多様性への理解が求められる時代になっていると予想できます。

そのような社会で必要な力は、**主体的な思考力や判断力、表現力、新たな価値を創造する力、寛容の心で自分と異なる意見を認め、対話する力等であり、「学力」の基盤となる力**です。これは、皆が同じベクトルで未来を思い描いてきた昭和や平成の時代の教育では、十分に身につけることはできません。30年前に、私が行っていた紙の教科書とチョーク1本の授業では、到底身につけさせることはできないのです。必要なのは、**個別最適化された学びと協働的な学びがバランスよく配分された「主体的で対話的な学び」のある授業**です。このような授業スタイルへの改革が、学校現場には求められているのです。

従って、本校においては、教育のDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進するとともに、様々な業務の効率化を図り、教師が、上に記述したような授業の構築に集中できるような環境を整えています。

そのDX化等ですが、今現在、保護者の皆様のご協力もあり、随分と前に進めることができています。心より感謝申し上げます。しかしながら、未だ道半ばであると自覚しております。今後より一層業務の効率化を図り、「**全ては子供たちのため**」の**授業改革**に、教職員一体となり全集中で取り組んでまいり所存です。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

明後日の、黒島町民・黒島小中学校合同運動会はお世話になります。よろしく申し上げます。

### がんばりました。

○第5回秋季中学校バドミントン選手権大会  
男子団体Bパート 準優勝 ○年 ○○ ○○  
※合同チームで参加



※その他の子供たちのがんばりについては、今後お知らせする予定です。

### お知らせ

コミュニティセンターまつり（学習発表会）の実施に伴い、次の対応を行いますことをお知らせいたします。

11月 5日（日）→授 業 日（午前中で終了予定 給食なし）

11月10日（金）→振替休業日